

# バスクリンFACTBOOK



- ◇本資料は記事企画化のためのメディア向け情報提供資料です。
- ◇本資料は2次情報を収集した資料があります。無断転載などされませんようご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。
- ◇本資料にて提案している入浴条件（湯温や時間、時間帯など）については様々な検証実験に基づいていますが、快適と感じる条件には個人差、体調による変化があります。また心疾患などで治療中の方は必ず医師に相談してください。

**【お問い合わせ先】**

マスコミの方のお問い合わせ先：バスクリン広報事務局（株式会社オズマピーアール内）

TEL：03-4531-0206 / FAX：03-3265-5267 / mail：[bathclin@ozma.co.jp](mailto:bathclin@ozma.co.jp)

担当：竹内、植村、鳥居

生活者の方のお問い合わせ先：お客様相談室

TEL：0120-39-8496

健康は、進化する。

**BATHCLIN**  
バスクリン

# アトピー性皮膚炎の患者のQOLを高める 日常のスキンケア

## タンニン酸を配合した入浴剤によりアトピー性皮膚炎患者のかゆみ改善

アトピー性皮膚炎患者が「タンニン酸を配合した入浴剤」を2週間使用することで、かゆみ改善に有効であるという研究結果が、株式会社バスクリンと広島大学病院特別顧問・客員教授・専門研究員、広島市立広島市民病院病院長 秀道広教授との共同研究により報告されました。

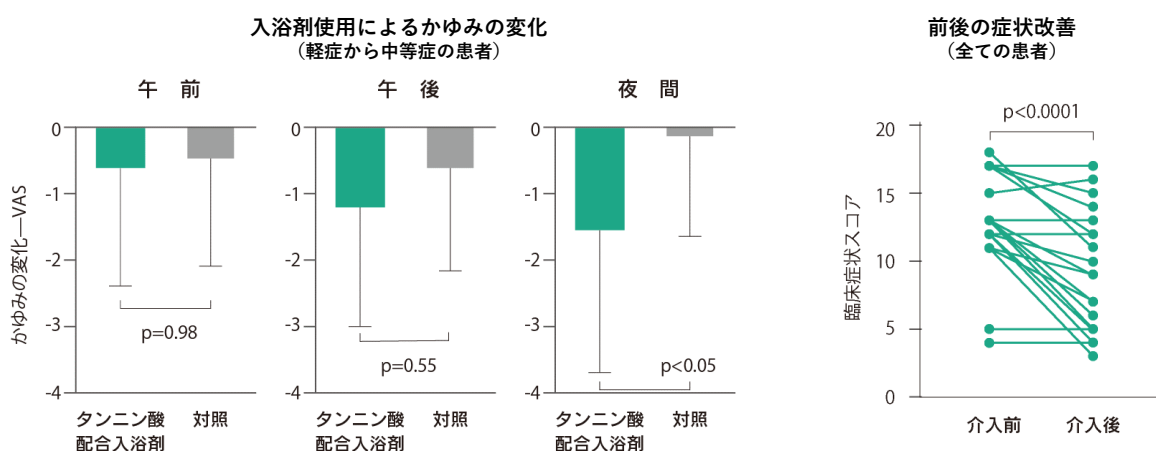
本研究成果は、2020年第3号の日本皮膚免疫アレルギー学会欧文学会誌（JCIA）に掲載されるとともに、広島大学からもニュースリリースされました（2021.2.26）。

アトピー性皮膚炎の特徴として、汗をかきやすい、汗がたまりやすいところに症状が現れます。これは、汗中の抗原（アレルギー反応を起こす原因物質）が悪化因子として作用し、即時型アレルギー反応を起こすからです。そこで、生薬や植物成分の中から、汗中の抗原を中和させる成分を探索したところ、タンニン酸に優れた効果を見出しました。

アトピー性皮膚炎患者に対してタンニン酸は、汗中の抗原を中和することで、かゆみを引き起こす成分のヒスタミン遊離を抑制し、かゆみを軽減させると考えられます。そこで、入浴剤を用いれば、全身の皮膚に対して容易にタンニン酸を作用させることが期待できます。本検証では、「タンニン酸を配合した入浴剤」の効果を検証することを目的に、「タンニン酸を配合しない入浴剤」とのクロスオーバー二重盲検試験を実施しました。

その結果、「タンニン酸配合入浴剤」使用時は、「タンニン酸を配合しない入浴剤」使用時に比べ、軽症から中等症の患者の夜間におけるかゆみの有意な低下を認めました。また、すべての患者における「タンニン酸配合入浴剤」使用後のアトピー性皮膚炎の症状は、改善15例、不変5例、悪化1例で、症状スコアの有意な低下（改善）を示しました。

アトピー性皮膚炎患者の汗への対応は、汗をかきすぎない、洗い流すなどの対策が行われているのが実状です。日常の入浴を通して、手軽にアトピー性皮膚炎患者のかゆみを抑制することができれば、入浴による皮膚の清潔に加え、手軽な方法でアレルギー反応を抑制することが可能となり、長期的な症状改善を期待できます。



夜間におけるかゆみが大きく低下

臨床症状スコアが有意に低下

※出典： Journal of Cutaneous Immunology and Allergy Volume3, Issue3, 2020, 56-61

**【実験概要】**

対象：広島大学皮膚科外来を受診しているアトピー性皮膚炎患者で、症状が安定し1ヶ月以上投薬が変更されていない方

男性7名、女性14名 平均年齢37.0歳 アトピー性皮膚炎の重症度は、軽症3例、中等症9例、重症9例

方法：家庭用の浴槽(約150～200L)に入浴剤を40g投入し、約39～40℃のお湯に5～10分間を目安に毎日入浴しました。身体を洗う方法は特に規定しませんが、体の洗浄後は必ず入浴を行うこととしました。医師にも患者にもどちらにタンニン酸が配合されているか分からない状態でどちらか一方の入浴剤を2週間使用した後、1週間の無使用期間を設け、もう一方の入浴剤を使用しました。

評価：各々の入浴剤使用前後における痒みの自覚症状をVAS(Visual Analogue Scale)で午前・午後・夜間に分けて評価しました。また、医師における「紅斑・丘疹・苔癬化・落屑・湿潤」の臨床症状を、5段階に分けスコア化しました。

株式会社バスクリンでは、  
定期的に入浴と健康に関する情報を発信しています。

健やかで心地よい生活をサポートする  
Tipsをお届けする健康応援マガジン

**「カラダととのエール」**

<https://www.bathclin.co.jp/health-column/>

商品開発の裏側や入浴について、楽しくお伝え

**「バスクリン ほかほかチャンネル」**

<https://www.youtube.com/channel/UC4UhwLOGEUKLpHfp6yV7CSQ>